

保育キャリア基礎演習（対象学年：1年）の数的推理分野、担当教員：近藤高史先生の授業をオンラインにて見学させていただきました。

授業冒頭では、総長先生より「公務員保育士は給料も安定しており、採用取り消しもない。ぜひ、試験を受けて公務員保育士になってもらいたい。」と励ましのお言葉がございました。今年は新型コロナウイルスの影響を受け、内定取り消しや新卒採用がないという企業もあり、安心して働くことができる公務員の魅力を感じてもらえるお話だと思いました。

授業では、提示された条件に合う「ある整数」を求める方法を学んでおりました。条件として提示されている2つの数字は大きいほうから解くようにと先生から説明がございましたが、学生の理解度を確かめると、理解しきれていない学生がいることが判明し、さらに詳しく解説が行われました。総長先生より、「わかっている人を指名し、説明させるように。」というご指導があり、指名された学生は、先生の解説を踏まえ自分なりの言葉で説明しておりました。一緒に授業を受けている学生から説明をすることで、ぐっと理解が深まったように感じました。

その後、練習問題の復習を2分で取り組み、類題1を3分で解きました。解説では、答えを導き出すために必要な数字を答えさせ、1問ずつ丁寧に取組みおりました。引き続き、類題2、3、4、5と解き進め、1問ずつ解説が行われました。指名された学生の中で、解き方が掴み切れていない学生に対して、先生は学生と1点ずつ丁寧に確認し、答えを導き出すための手助けをされておりました。その結果、確認テストでは全員が満点を取ることができました。

授業終了時には、総長先生より、授業に休まず出席するようお声掛けがあり、授業担当の先生からは積み重ねが大切であるというお話がございました。1年次から積み重ねていくことで、4年次に公務員試験を受験する際には、しっかりとした実力が身につけられると思いました。